



2022年2月10日

各位

会社名:フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
(コード:8462 JASDAQ スタANDARD)
代表者名:代表取締役社長 松本 直人
問合せ先:取締役管理部長 塩本 洋千
(TEL:075-257-2511)

前年同期の実績値(連結)との差異に関するお知らせ

2022年3月期第3四半期(自2021年4月1日 至2021年12月31日)の業績(連結)につきまして、前年同期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第3四半期の業績と前年同期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2021年3月期第3四半期実績 (A)	504	△167	△75	△100	△11 24
2022年3月期第3四半期実績 (B)	397	52	182	176	19 78
増減額 (B-A)	△106	219	257	276	—
増減率	△21.2%	—	—	—	—

2. 差異が生じた理由

当第3四半期連結累計期間における経営成績を見てまいりますと、新規ファンドの設立や既存ファンドからの追加出資などファンドから受領する管理報酬を中心とした安定的収入は増加しましたが、営業投資有価証券の売却が前年同期と比べて減少したことや前年同期に投資先企業が上場し当該株式の売却で成功報酬を獲得したこと等により、売上高は397百万円(前年同四半期504百万円)と減収となりました。一方、原価改善による固定的経費の減少等により、個別投資先企業に対して減損が発生した前年同四半期に比べて大幅な改善となり、営業利益は52百万円(同167百万円の営業損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は176百万円(同100百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)と、黒字に転換いたしました。

なお、持分法による投資利益として129百万円を営業外収益に計上しております。これは当社持分法適用関連会社である株式会社デジアラホールディングスに係るものであります。

以上